

令和7年度 十日町市立川西中学校 グランドデザイン

【新潟県 学校教育の重点】

ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていける、たくましいひとづくり

- 児童生徒が主役の授業づくりの推進と確 かな学力の育成
- いじめをしない、許さない、命を大切にする意識の醸成

【教育目標】

より高い価値を求め たくましく実践する生徒

【十日町市 学校教育の重点】

「ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で 生きる子ども」の育成

- 学力の向上:学力を高める授業改善と自 ら学ぶ学習習慣の確立
- 不登校・いじめの減少:不登校・いじめを 生まない風土づくりと指導体制の確立
- 特別支援教育の充実:一人一人の教育 的ニーズに応じた指導、支援の質的向上

【目指す学校像】

居心地がよく、のびのびと自己 表現できる学校

すべては 生徒のために

【目指す教職員像】

人を大切にし、授業を大切にし、 チームで対応する教職員

知

主体的に学び、 互いに考えを深め合う生徒

【 重点目標:目指す生徒像 】

徳

互いの個性を尊重し、認め合い支え合う生徒

体

目標に挑んで心身を鍛える、 健康でたくましい生徒

① 生徒主役でつくる「学ぶ楽しさ」「分かる 喜び」が実感できる授業づくり

- ・生徒が主役の授業、単元構想
- ・生徒の思考の流れをイメージした授業
- ・授業のUD化による全員参加の授業
- ・単元テストの実施と振り返りや補充
- ② ICTの有効活用
- ·ICTを活用した「分かる授業」
- ・タブレット端末の活用による全員参加型の 授業

③ 主体的に学ぶ学習習慣の育成

- ・「フォーサイト手帳」を活用した計画、行動、 振り返り
- ・「南が原タイム」を活用した家庭学習の習 慣化
- ・中学校区「パワーアップ週間」の実践

<数値目標> 生徒アンケート

「授業に意欲的に取り組んでいる」

85%以上

「先生の授業内容が分かる」 90%以上 「家庭学習に目標時間取り組んでいる」 80%以上

自ら主体的に学び、 しんか(深化・進化)し続ける教職員

① 発達支持的生徒指導の充実

- ・学級づくりスタンダードプランの確実な実践
- ・WEBQUを用いたアセスメントや対応策の検 討によるチームでの学級づくり
- ・日々の生徒への挨拶、声かけ、励まし、賞賛、 対話、諸活動後の振り返りと価値付け
- ·教室環境と人的環境のUD化
- ② 課題未然防止教育の充実
 - 多様性理解の促進
 - ・考え、議論する道徳の推進
- ^ノ·同和教育を中核にした人権教育の推進

③ 生徒会活動の充実

- ・生徒会リーダーの思いや願いによる生徒会 活動の推進
- ・いじめ見逃しゼロスクールの推進

<数値目標> 生徒アンケート

「WEBQUが示す学級の状態が親和型の

「自分にはよいところがある」 <u>80%以上</u>

「人の役に立つことがあると感じている」 80%以上

「いじめはどんな理由があってもいけない ことだと思う」 <u>100%</u>

> 生徒の困り感に寄り添い、 粘り強くあきらめない教職員

① すべての活動の基盤となる健康、習慣、 自己管理能力の育成

- ・「フォーサイト手帳」を活用した計画、行動、 振り返り
- ・望ましい生活習慣についての意識啓発
- ・中学校区「パワーアップ週間」の実践
- ② たくましい心の育成
- ・挑戦の場の意図的な設定と個別支援
- ③ 体力の向上
- ・学校行事や部活動、校外活動における体 カ向上
- ・保健体育の授業等による体力向上の意識 付け

<数値目標> 生徒アンケート

「心身ともに健康な生活をしている」

<u>95%以上</u>

「目標の時間に寝ることができる」

80%以上

「運動やスポーツをすることが好き」

90%以上

生徒にエネルギーを与えられる、 健康で心にゆとりのある教職員

<居心地のよい学級づくり>

支え合い、学び合い、高め合う学級集団づくり

<特別支援教育の充実>

-人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援

協働

連携

<小中一貫教育の推進> 【川西中学校区 めざす子どもの姿】

- 自分に自信をもち、仲間と協力する川西っ子
- 目標を明確にし、主体的に学習に取り組む子ども
- 自他のよさを認め、協力して活動する子ども○ 自分を鍛え、健康的な生活行動がとれる子ども

<コミュニティ・スクールの推進>

- 学校運営協議会による学校運営への支援 ・地域に学ぶ、地域を学ぶ活動
- (地域探検、地域遠足、地域貢献活動) ・地域人材を生かしたキャリア教育 (ハローワークプロジェクト、職場体験)

<関係機関との連携>

SC、SSW、関係機関、医療機関と連携したチーム支援

<地域・保護者との連携>

PTA、後援会、同窓会、地域振興会、青少年育成会、各種 NPO法人等による支援体制の確立

【地域・保護者の育てたいこども像】

郷土愛を胸に、夢や希望をもって努力して自信を深め、互いの個性を尊重できる生徒